

011142 全身麻酔右下肢骨折観血的整復術

ステップ名称	ステップ1		ステップ2	ステップ3	ステップ4	ステップ5	
	1日前	術前	基準日 術中	術後	1日後～3日後	4日後～5日後	6日後
到達目標	手術に対する心身の準備ができる		合併症なく退室できる	合併症なく経過する	創痛がコントロールできる	車いすまたは松葉杖での生活が安全に送れる 創痛がコントロールできる	
処置	弾性ストッキングのサイズを測ります	手術前に弾性ストッキングを着用します	手術室で点滴やおしっこなどのチューブが入ります	酸素マスク、心電図モニターなどをつけます	1日後に心電図モニターをはずします		傷の消毒をします
	14時に洗腸をします	手術着に着替えます		心電図モニターをつけます	1日後におしっこの管を抜きます		10時ごろ退院です 術後の状態に応じて、リハビリ病棟へ転棟する場合があります
	手術する側にしるしをつけます	ベッドで手術室へ行きます			1日後におしっこの管を抜いた後に自尿の確認をします		
	手術する側のしるしを確認します				1日後に傷の消毒をします		
検査					1日後に血液検査があります	5日後に血液検査があります	
体温・呼吸・循環	入院時に体温、脈拍などをはかります	手術室へ行く前に体温などをはかります		適宜体温、脈拍などをはかります	適宜体温、脈拍などをはかります	適宜体温、脈拍などをはかります	
	身長、体重をはかります						
注射			手術で点滴があります	持続点滴中です 抗菌薬の点滴を行います	持続点滴中です 抗菌薬の点滴を朝行います 終了後点滴を抜きます		
投薬	持参薬があればお知らせください	指示薬があれば6時に少量の水で服用します			1日後朝から痛み止めの薬を6日間服用します		
	入院後の内服薬の服用について説明があります						
清潔・排泄	シャワー又は全身清拭、洗髪、手浴、足浴 爪切りをします	手術開始30分前に排尿をすませます			1日後に身体を拭きます 1日後に陰部を洗います	5日後に身体を拭きます	退院後、手術した部位のきずが治っていない場合は、不潔にならないよう気をつけます
	排便の確認をします						
食事	夕食後から絶食です お茶・水は飲めます	朝から絶食です。 朝7時以降水分はとれません		帰宅6時間後に指示で飲水ができます	1日後朝から普通食です		退院後、制限はありません
活動・安静度	ベッド上で安静にします			ベッド上で安静にします	1日後に介助にて車椅子へ移動ができます	5日後にリハビリがあります	退院後、重労働やスポーツは医師の許可があるまでできません
					1日後からリハビリが始まります		
教育・指導・説明・リハビリ	主治医から手術について説明があります		家族の方は手術待合室でお待ちください	家族の方に手術結果について説明があります	2日後と3日後にリハビリがあります		看護師から日常生活や次回受診日について説明があります
	薬剤師から薬について説明があります						
	看護師から手術について説明があります						
	特別な栄養管理の必要性（有）						
書類	入院診療計画書としてパス用紙を渡します						退院療養計画書を渡します
	手術同意書、麻酔同意書、輸血同意書を看護師詰所に提出してください						
手術							